

## 第4章 日進市の地球温暖化対策

### 4.1 取組の体系

温対法第21条第3項では、地方公共団体実行計画に含めるべきものとして、再生可能エネルギーの利用促進、省エネルギーの促進、都市機能の集約や公共交通機関の利用、都市緑化、廃棄物等の発生抑制等が挙げられています。

本計画では、前計画の取組を踏襲しつつ、「日進市環境基本計画」や「日進市一般廃棄物処理基本計画」等の上位・関連計画で位置づけられた取組も含めて、各主体の取り組むべき事項が具体的にわかるよう、以下のように取組分野を再整理しました。

表 4.1.1 本計画の取組の体系

エネルギー起源CO <sub>2</sub> の削減	市民	家庭での省エネルギー化の取組	省エネルギー性能の高い設備・機器の導入
			住宅建物の省エネルギー化の促進
			日常的な省エネルギー活動
	事業者	事業所での省エネルギー化の取組	省エネルギー性能の高い設備・機器の導入
			建物の省エネルギー化の促進
			継続的な環境配慮行動のためのしくみづくり
			市役所における率先した取組の推進
	車の所有者	自動車の省エネルギー化の取組	エコカーの導入
			エコドライブの推進
	行政	まちづくり分野での取組	公共交通機関・自動車等の利用促進
			環境負荷の少ないまちづくりの推進
			緑化等による都市気候の緩和
	全て	再生可能エネルギーの利用促進	再生可能エネルギーの導入促進
環境にやさしい電力の選択			
非エネルギー起源CO <sub>2</sub> の削減	全て	廃棄物の抑制	
		廃棄物の発生抑制	
普及啓発等	行政	情報発信の拡充	
		情報発信の拡充	
		環境学習の推進	
		環境学習の推進	

## 4.2 具体的な取組

### 4.2.1 エネルギー起源CO<sub>2</sub>の削減

#### (1) 家庭での省エネルギー化の取組

##### 省エネルギー性能の高い設備・機器の導入

電気やガスを用いる機器を省エネルギー性能の高いものに転換することで、家庭での省エネルギー化を効果的かつ着実に進めます。省エネ型の機器を導入すれば、その省エネの効果を長期間にわたって得ることができます。

市民の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>●市等の発信する情報を積極的に取り入れ、活用します。</li> <li>●給湯器、エアコン、冷蔵庫、その他家電製品を買い換える時は、省エネルギー性能の高いものを選びます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネルギーに資する設備・機器の普及促進のため、補助等の支援を行います。</li> <li>●省エネルギー性能の高い機器のメリットや補助制度等について情報発信します。</li> </ul>

##### 住宅建物の省エネルギー化の促進

住宅建物の断熱性能を向上することで、暖房や冷房のエネルギーのロスを抑制します。また、太陽光発電等の再生可能エネルギーと組み合わせ、家庭の消費エネルギーの収支をゼロにするZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）や、省エネ基準適合住宅の普及を推進します。

市民の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>●市等の発信する情報を積極的に取り入れ、活用します。</li> <li>●住宅を新築する際は、住宅の省エネ基準に適合した断熱性能の高い構造や資材、機器等を選びます。</li> <li>●住宅を改築する際は、窓や壁など外部に接する部分の断熱に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネルギーに資する住宅設備等の普及促進のため、補助等の支援を行います。</li> <li>●住宅の省エネルギー化のメリットや補助制度等について情報発信します。</li> </ul>

### 日常的な省エネルギー活動

「COOL CHOICE」とは、省エネルギー・低炭素型の製品やサービスを優先的に選んだり、自ら行動するなど、あらゆる場面において温室効果ガスの排出削減に資する「賢い選択」を促す国民運動のことです。「COOL CHOICE」を通じて暮らしの省エネ化、エコライフをめざします。

市民の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>●環境に配慮した製品やサービスを優先して選びます。</li> <li>●エアコンの適切な使用や、使わない電気機器の電源オフ等、日常的な省エネに取り組めます。</li> <li>●公共施設、商店等クールシェアスポット、ウォームシェアスポットに出かけ、自宅でのエアコンの使用を抑制します。</li> <li>●省エネ診断や環境家計簿等によりエネルギーの「見える化」をして、効果の大きい対策に優先的に取り組めます。</li> <li>●HEMS（ヘムス＝家庭のエネルギー管理システム）やスマートメーター等を導入し、徹底的なエネルギー管理に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●にっしん省エネ倶楽部事業を通じて「COOL CHOICE」を中心としたエコライフの普及啓発を進めます。</li> <li>●地球温暖化対策モニターの取組を進めます。</li> <li>●クールシェアスポット、ウォームシェアスポットの普及啓発を進めます。</li> <li>●省エネ診断や環境家計簿のメリット等について情報発信します。</li> <li>●HEMS等の周知や普及啓発を進めます。</li> </ul>

## (2) 事業所での省エネルギー化の取組

### 省エネルギー性能の高い設備・機器の導入

業務用給湯器や業務用空調機、照明など、エネルギー使用量の多い設備・機器に着目し、積極的に省エネ機器への転換を図ることで、着実な省エネルギー化をめざします。

事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業の特性に応じて、コージェネレーションシステム等省エネルギー性能の高い設備・機器を導入します。</li> <li>●照明のLED化を進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中小事業者における省エネルギー設備・機器の普及促進のため、補助等の支援を検討します。</li> <li>●省エネルギー性能の高い機器のメリットや補助制度等について情報発信します。</li> <li>●LED等高効率な照明の普及を促進します。</li> </ul>

### 建物の省エネルギー化の促進

建物の断熱性能を向上することで、暖房や冷房のエネルギーのロスを抑制します

事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業所建築物等の新築や改築の際は、省エネ基準へ適合に努めます。</li> <li>● 事業所建物を改築する際は、窓や壁等外部に接する部分の断熱に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建築物の省エネ基準等に関する啓発や、補助制度等について情報発信します。</li> </ul>

### 継続的な環境配慮行動のためのしくみづくり

省エネルギー等に資する具体的な行動を明文化したり、定期的に検証することをルール化することで、環境配慮行動を組織に定着させることをめざします。

事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● クールビズ・ウォームビズや冷暖房の設定温度、適切な消灯など事業所内の省エネルギーのルールを周知し、日々の事業活動の中で取り組みます。</li> <li>● 環境に配慮した製品やサービスを優先して選びます。</li> <li>● ISO 14001などの環境マネジメントシステムの導入を検討します。</li> <li>● BEMS（ベムス＝ビルのエネルギー管理システム）を導入し徹底的なエネルギー管理に努めます。</li> <li>● 省エネ診断等によりエネルギーの「見える化」をして、効果の大きい対策に優先的に取り組みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業所における日常的な省エネ活動の参考となるよう、市役所で実践している省エネ対策等について情報発信します。</li> <li>● 環境マネジメントシステムの導入に対する啓発を進めます。</li> <li>● BEMSの周知や普及啓発を進めます。</li> <li>● 省エネ診断などエネルギーの「見える化」のメリット等について情報発信します。</li> </ul>

### 市役所における率先した取組の推進

市の事務・事業に伴う温室効果ガスの排出を抑制します。

市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業者として率先して「COOL CHOICE」を中心とした環境配慮行動を実践し、情報発信します。</li> <li>● 設備・機器等の計画的な省エネ化を進めます。</li> </ul>

(3) 自動車の省エネルギー化の取組

**エコカーの導入**

従来の自動車からハイブリッド車や燃費の良い自動車に転換することで、二酸化炭素の排出削減を進めます。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自動車を買換える際は、ハイブリッド車、低燃費車、電気自動車等、温室効果ガスの排出の少ないエコカーを選びます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同左</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エコカーのメリットや補助制度・減税制度等について情報発信します。</li> <li>● 公用車にエコカーを導入します。</li> </ul>

**エコドライブの推進**

「エコドライブ」（アイドリングストップ、加減速が少ないなど、燃費の良い運転）の普及を進めます。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● エコ・ドライブを実践します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同左</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エコドライブ・アイドリングストップ運動を推進します</li> </ul>

(4) まちづくり分野での取組

**公共交通機関・自動車等の利用促進**

マイカーから公共交通機関や徒歩・自転車に転換することで、エネルギーの消費の少ない交通をめざします。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電車やバスで行けるところへはマイカーの利用を控えます。</li> <li>● 近いところへは自転車や徒歩等で移動します。</li> <li>● 複数の用事を一度に済ませる等、自動車を出す回数を減らします。</li> <li>● エコ通勤を進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同左</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「くるりんばす」等の公共交通の利用促進を啓発します。</li> <li>● 公共交通の利便性向上に取り組みます。</li> <li>● 駐輪場や自転車走行空間の整備等自転車を利用しやすい環境整備を進めます。</li> <li>● エコ通勤を進めます。</li> </ul>

**環境負荷の少ないまちづくりの推進**

市役所周辺地域の利便性を高め、環境負荷の少ないにぎわいのある中心核の形成をめざします。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の商店等を積極的に利用します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中心市街地の活用を進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市役所周辺地域の利便性向上を進めます。</li> <li>● 歩行空間の整備など歩けるまちづくりを進めます。</li> <li>● 温室効果ガス排出増加の要因となる交通渋滞の解消を進めます。</li> </ul>

### 緑化等による都市気候の緩和

公共空間や民有地の緑化を進めることによって、二酸化炭素の削減やヒートアイランド現象の緩和をめざします。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 敷地の緑化や緑のカーテンに取り組みます。</li> <li>● 公園や街路樹等公共空間の緑化活動に協力します。</li> <li>● 庭木の水やりや打ち水に雨水を活用します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 敷地の緑化や緑のカーテンに取り組みます。</li> <li>● 公園や街路樹等公共空間の緑化活動に協力します。</li> <li>● 雨水浸透施設、雨水貯留施設等により、雨水の浸透や活用を進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 緑のカーテンコンテスト等を通じて、普及啓発を進めます。</li> <li>● 公共施設の緑化や緑のカーテンに取り組みます。</li> <li>● 雨水貯留施設の普及を進めます。</li> <li>● 透水性舗装を推進します。</li> </ul>

### (5) 再生可能エネルギーの利用促進

#### 再生可能エネルギーの導入促進

太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入促進により、電気の使用に伴う温室効果ガスの排出削減をめざします。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 住宅の新築、改築時には太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入を検討します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建物の屋上や未利用地等を活用した再生可能エネルギーの導入を検討します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再生可能エネルギーの普及促進のため、補助等の支援を行います。</li> <li>● 再生可能エネルギーの導入に係る補助制度等について情報発信します。</li> </ul>

### 環境にやさしい電力の選択

電力の契約にあたって、再生可能エネルギーなど環境に配慮した電力を選ぶことで、間接的に温室効果ガスの排出削減をめざします。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電力の契約にあたっては、再生可能エネルギー等環境に配慮した電力を優先します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同左</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同左</li> </ul>

## 4.2.2 非エネルギー起源CO<sub>2</sub>の削減

### (1) 廃棄物の抑制

#### 廃棄物の発生抑制

ごみになるようなものを家庭に持ち込まないこと、また、今あるものをできるだけごみにしないことで、廃棄物の発生を抑制し、廃棄物処理に伴う温室効果ガスの削減をめざします。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● マイバッグを利用したり、過剰包装や使い捨て商品避けることで、容器包装プラスチック等のごみを減らします。</li> <li>● 耐用年数が長く愛着が持てるものを選び、修理しながら長く使うよう努めます。</li> <li>● リユースショップを利用したり、不要になったら人にゆずるなどして、リユースを進めます。</li> <li>● 食品は必要な分だけ購入し、食品ロス（食べられずに捨てられる食品）を減らします。</li> <li>● 環境にやさしい買物を推奨する店舗を優先して利用します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 包装を省略した商品や、量り売り商品の取扱い、レジ袋の削減などに取り組みます</li> <li>● 事業所で使用する物品は、耐久性が高く修理しながら長く使えるものを選びます。</li> <li>● 修理可能な製品を開発・販売したり、修理やリメイクなど消費者が商品を長く使えるサービスを提供します。</li> <li>● 食品ロスを減らします。</li> <li>● 環境にやさしい買物を推奨する店舗として情報発信します。</li> <li>● ごみの内容や量を「見える化」し、ごみの排出量の管理を徹底します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ごみの発生抑制に関する普及啓発を進めます。</li> <li>● 食品ロスの削減に関する普及啓発を進めます。</li> <li>● 環境にやさしい買物を推奨する店舗の登録制度等を検討します。</li> </ul>

### リサイクルの推進

廃棄されたものが資源として適切にリサイクルされるよう取り組み、天然資源の消費を抑制するとともに、廃棄物処理に伴う温室効果ガスの削減をめざします。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>●びん、缶、容器包装プラスチック、紙類等、資源になるものを適切に分別します。</li> <li>●資源の集団回収に協力します。</li> <li>●再生資源を原料とした製品を選びます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●びん、缶、容器包装プラスチック、紙類等、資源になるものを適切に分別します。</li> <li>●小売業者等では、資源の店頭回収に協力します。</li> <li>●再生資源を原料とした製品を選びます。</li> <li>●再生資源を原料とした製品を開発・販売します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ごみの分別に関する普及啓発を進めます。</li> <li>●資源回収の拠点の整備を進めます。</li> <li>●集団回収を支援します。</li> </ul>

## 4.2.3 普及啓発等

### (1) 情報発信の拡充

#### 情報発信の拡充

地球環境の現状や、持続可能な社会の実現のために取り組むべき事などについて、情報に接する機会とその内容を拡充し、多くの人の行動が地球環境に配慮したものに転換していくことをめざします。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネルギー等具体的な地球温暖化対策に関する情報を収集し、日常生活に活かします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●省エネルギー等具体的な地球温暖化対策に関する情報を収集し、事業活動に活かします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「COOL CHOICE」等、省エネルギーに資する具体的な取組等について、様々な手法により情報発信します。</li> </ul>

(2) 環境学習の推進

**環境学習の推進**

さまざまな属性の市民や事業者が、それぞれの立場で地球環境の保全のための学びを得て、実践につなげていくことをめざします。

市民の取組	事業所の取組	市の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>● にっしん省エネ倶楽部の取組に参加し、省エネやエコライフの情報を得て実践します。</li> <li>● 出前講座や体験学習等、さまざまな機会において環境学習に参加します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● にっしん省エネ倶楽部の取組に協力します。</li> <li>● 従業員等に対する環境教育に取り組みます。</li> <li>● 市民や子ども向けに環境学習の機会を提供します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● にっしん省エネ倶楽部の取組を推進します。</li> <li>● にっしん環境まちづくりサポーターズ制度の取組を推進します。</li> <li>● 日進市環境基本計画パートナーシップ事業等を通じて、環境まちづくりを進める担い手の育成を支援します。</li> <li>● 学校や地域を拠点とした環境教育に取り組みます。</li> </ul>